



札幌東支部
柳橋 琢磨
Takuma Yanahashi

今、どこに行ってみたいか?そう聞かれると、真っ先にハワイと答える。ハワイは11年ほど前に初めて訪れ、以来その気候、風景、街、自然、食事等々、すっかり魅了されて今日に至る。そこには南の島独特のゆったりとした時間が流れ、体中のスイッチ類がすべてオフになり、日々の追い込まれている日常と一切隔絶した世界に深く沈み込むといった感覚である。できることならば、この地に定住してみたい、それが叶わないのであれば、せめて数年に一度は訪問したいと思いを馳せてきた。しかしながら当時は悲しきサラリーマン。薄給の上、年中暇なしの生活を毎年繰り返し、再び訪れる事なく、早や11年が経過。この11年、ハワイへの思いは高まるにも関わらず、現地を訪れる事のできない日々を悶々と過ごし、残業中ネットでハワイの画像をぼんやり眺めては、デスクトップの壁紙にしてみたりと、虚しい動きを繰り返し、ここ11年を過ごす。

しかし、そんな中で実に面白い発見もあった。ハワイの歴史である。ハワイは、18世紀に3つの王国に分立していたところ、1795年カメハメハ1世が3国を統一し、ハワイ王国を建国する。その後、1881年にはカウカウア王が来日し、明治天皇と会見する。このときハワイ王国ではアメリカからの政治的圧力に危機感を抱き、日本の皇室とハワイ王家の間で政略結婚を持ち掛けたとのこと。

実現には至らなかったものの、明治維新を果たしたばかりの当時の日本にそんな外交史があったとは意外であった。日本から多くの移民がハワイへ渡り、延べ21万人が移民としてハワイへ定住したといわれている。そして遂に1893年アメリカ人移民たちが一斉蜂起し、当時のリリウオカラニ女王を幽閉し、臨時政府を樹立、日本政府は親ハワイ王国派として、アメリカに対抗すべく、東郷平八郎率いる艦隊をホノルル軍港に派遣し、威嚇発砲で応戦するものの、その後瞬く間にアメリカ合衆国による併合が進められ、全米50州の最後に加入した州としてハワイ州が誕生する。王家を打倒し、領土を自国へ編入させるなど、現代社会では考えられない暴挙である。ロシアのクリミア併合が小さく思えてならない。そしてその後1941年12月7日、大本帝国海軍による真珠湾攻撃が行われ、太平洋戦争の端緒となるのは誰もが既知の事実。実はこの真珠湾攻撃にも多くの人が知らないストーリーが介在する。この先を書くと長くなるのでこの辺りで留めておき、別の機会があれば記したいと思う。



カラカウア王



リリウオカラニ女王

実現には至らなかったものの、明治維新を果たしたばかりの当時の日本にそんな外交史があったとは意外であった。日本から多くの移民がハワイへ渡り、延べ21万人が移民としてハワイへ定住したといわれている。そして遂に1893年アメリカ人移民たちが一斉蜂起し、当時のリリウオカラニ女王を幽閉し、臨時政府を樹立、日本政府は親ハワイ王国派として、アメリカに対抗すべく、東郷平八郎率いる艦隊をホノルル軍港に派遣し、威嚇発砲で応戦するものの、その後瞬く間にアメリカ合衆国による併合が進められ、全米50州の最後に加入した州としてハワイ州が誕生する。王家を打倒し、領土を自国へ編入させるなど、現代社会では考えられない暴挙である。ロシアのクリミア併合が小さく思えてならない。そしてその後1941年12月7日、大本帝国海軍による真珠湾攻撃が行われ、太平洋戦争の端緒となるのは誰もが既知の事実。実はこの真珠湾攻撃にも多くの人が知らないストーリーが介在する。この先を書くと長くなるのでこの辺りで留めておき、別の機会があれば記したいと思う。

税理士は自由業といわれる。しかし、クライアントにサービスを提供し、対価をいただくという意味では、通常のビジネスと何ら変わりはない。税理士業が自由かどうかは問題ではなく、今の自分はサラリーマンから足を洗い、自分の取り分は自分で生産していくなければいけない。計画性と実行力次第ではハワイ再訪も早期実現できると考える。今年こそハワイへ行こうか。



真珠湾攻撃